



# 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進等事業

2019年度要求額  
25,740百万円(25,740百万円)

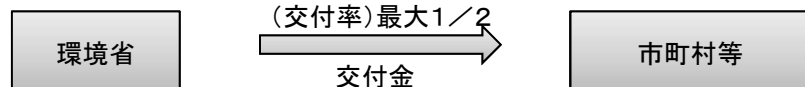
## 事業目的・概要等

### 背景・目的

- 東日本大震災と原子力発電所の事故を起因としたエネルギー需給の逼迫を背景として、再生可能エネルギーや未利用エネルギーを活用した自立・分散型エネルギーの導入や省エネ効果に優れた先進的設備の導入支援が必要。
- 廃棄物処理施設において、高効率な廃熱利用と大幅な省エネが可能な設備の導入により得られるエネルギーを有効活用することで、エネルギー起源CO2の排出抑制を図りつつ、当該施設を中心とした自立・分散型の「地域エネルギーセンター」の整備を進める。
- また、廃棄物焼却施設からの余熱利用等による地域低炭素化の取組を支援する。

### 事業スキーム

#### (1) 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進事業



#### (2) 廃棄物処理事業におけるエネルギー利活用・低炭素化対策支援事業 (地方公共団体対象分)

#### (3) 省CO2型先進的設備等導入推進に関する事業



### 期待される効果

- ・ ゴミ焼却施設及び周辺施設におけるCO2排出抑制
- ・ 廃棄物焼却施設による未利用熱及び廃棄物発電の有効活用

### 事業概要

#### (1) 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進事業(20,840百万円)

一般廃棄物処理施設への高効率廃棄物発電等の導入に向けた改良・更新事業を支援する。

【交付率】 最大1/2

#### (2) 廃棄物処理事業におけるエネルギー利活用・低炭素化対策支援事業 (地方公共団体対象分)(500百万円)

廃棄物焼却施設等からの余熱や発電電力を有効利用し、地域における低炭素化等を図る。

##### ① 廃棄物焼却施設の余熱等を利用した地域低炭素化モデル事業

(余熱の有効活用に係るFS調査・設備等導入補助)

【補助率】FS調査:定額、設備導入補助:1/2補助

##### ② 廃棄物発電電力を有効活用した収集運搬低炭素化モデル事業

【補助率】給電・蓄電等システム:1/2補助

EVパッカー車:差額の2/3

#### (3) 省CO2型先進的設備等導入推進に関する事業(4,400百万円)



# 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進等事業のうち 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進事業

2019年度要求額  
20,840百万円 (20,840百万円)

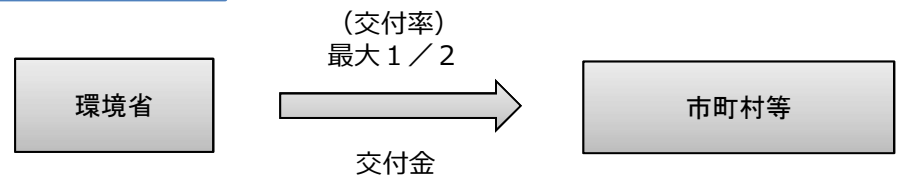
## 背景・目的

- 東日本大震災と原子力発電所の事故を起因としたエネルギー需給の逼迫を背景として、再生可能エネルギーや未利用エネルギーを活用した自立・分散型エネルギーの導入や省エネ効果に優れた先進的設備の導入支援が必要。
- 廃棄物処理施設において、高効率な廃熱利用と大幅な省エネが可能な設備の導入により得られるエネルギーを有効活用することで、エネルギー起源CO2の排出抑制を図りつつ、当該施設を中心とした自立・分散型の「地域エネルギーセンター」の整備を進める。

## 事業概要

- 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進事業  
一般廃棄物処理施設への高効率廃棄物発電等の導入に向けた改良・更新事業を支援する。

## 事業スキーム

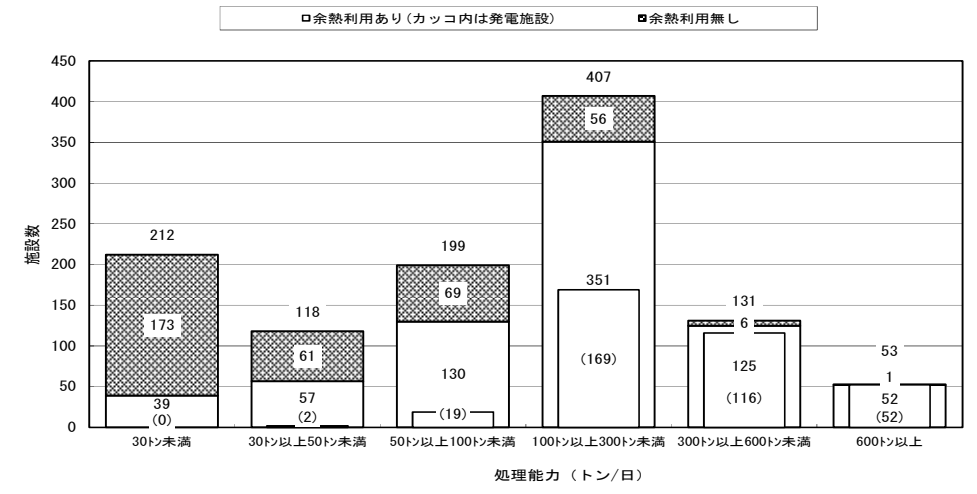


## 期待される効果

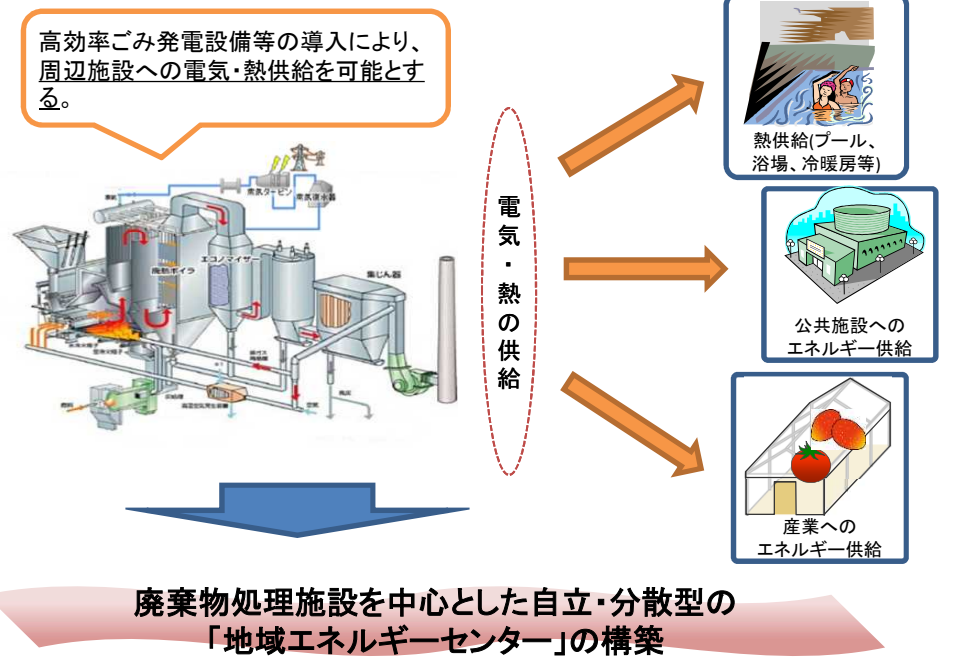
- ごみ焼却施設及び周辺施設におけるCO2排出抑制

## 事業目的・概要等

ごみ焼却施設の処理能力別の余熱利用状況(平成28年度実績)  
※特に100トン未満の施設では発電設備の導入が進んでいない。



## イメージ





# 廃棄物処理施設への先進的設備導入推進等事業のうち 廃棄物処理事業におけるエネルギー利活用・低炭素化対策支援事業 (地方公共団体対象分)

2019年度要求額  
500百万円(500百万円)

## 事業目的・概要等

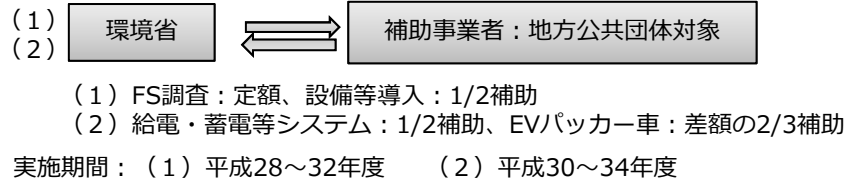
### 背景・目的

- 廃棄物処理システムにおいて排出割合が特に大きな廃棄物処理施設について、施設の計画・構想段階から、廃棄物エネルギーを有効活用するための検討をする枠組みが必要である。
- さらに、収集運搬・中間処理・最終処分等に渡る廃棄物処理システム全体の低炭素化・省CO<sub>2</sub>対策を促進する必要がある。
- そこで、廃棄物処理システムにおける低炭素・省CO<sub>2</sub>対策を普及促進するために、各種検討調査を行うとともに、廃棄物焼却施設等からの余熱や発電電力を有効利用し、地域における低炭素化及び防災能力の向上等を図る。

### 事業概要

- (1) 廃棄物焼却施設の余熱等を利用した地域低炭素化モデル事業  
(余熱の有効活用に係るFS調査・設備等導入補助) (300百万円)
- (2) 廃棄物発電電力を有効活用した収集運搬低炭素化モデル事業  
(200百万円)

### 事業スキーム

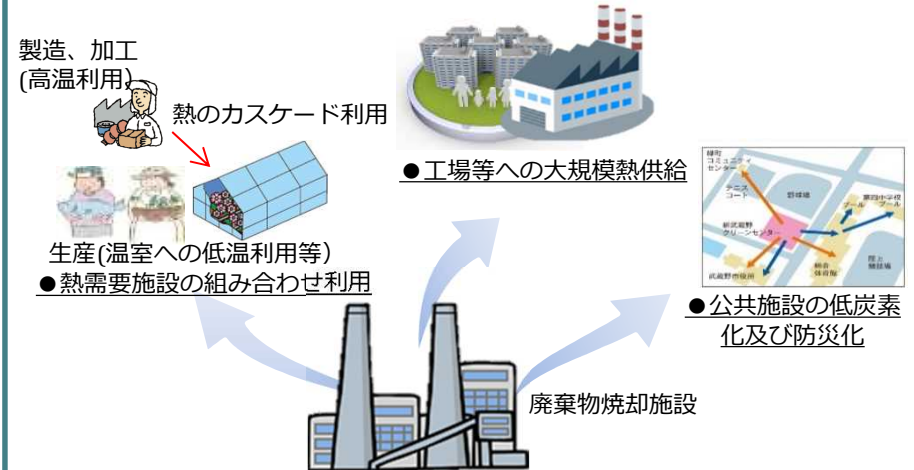


### 期待される効果

- 廃棄物焼却施設等による未利用熱及び廃棄物発電の有効活用  
(CO<sub>2</sub>削減量：当該年度6,382t-CO<sub>2</sub>、2030年度 約19万t-CO<sub>2</sub>)

## イメージ

### (1) 廃棄物焼却施設の余熱等を利用した地域低炭素化モデル事業



### (2) 廃棄物発電電力を有効活用した収集運搬低炭素化モデル事業

